

2024年8月30日

県内景況

株式会社 鹿児島銀行
株式会社 九州経済研究所

最近の県内景況は、消費関連、投資関連がやや持ち直し、生産活動が底打ちとなっている。一方、観光関連は横ばい、雇用情勢がやや弱含み、畜産関連が弱含んでいる。足元では、物価上昇の影響がみられるなど、全体として回復の勢いがやや鈍化しつつある。

生産活動は、5月の鉱工業生産指数が3か月連続で前年を上回った。電気・情報通信機械はほぼ前年並み、食料品、窯業・土石製品、電子部品・デバイスは前年を上回った。

畜産関連では、7月の肉用牛（和牛）枝肉価格は、去勢A5、去勢A4ともに前年を下回り、ブロイラーもも肉、むね肉、鶏卵相場も前年を下回った。一方、豚肉は前年を上回った。

個人消費関連は、6月の百貨店・スーパー販売額、家電大型専門店販売額、ドラッグストア販売額、7月の軽自動車届出台数は前年を上回り、6月のコンビニエンスストア販売額は前年をやや上回った。一方で、6月の乗用車新車登録台数は前年を下回った。

観光関連では、7月の主要ホテル・旅館宿泊客数（鹿児島・霧島・指宿地区）は、3か月ぶりに前年を上回った。種子島・屋久島地区は3か月連続で前年を下回り、奄美地区は5か月連続で前年を下回った。主要観光施設入場者数は、ほとんどの調査対象施設で前年を上回った。

投資関連では、公共工事請負金額、民間建築工事費予定額、新設住宅着工戸数のいずれも前年を上回った。

雇用情勢は、6月の有効求人倍率は前月を0.02ポイント下回る1.15倍となった。

【生産活動】... 底打ち

電子部品関連は、5G関連の需要が回復しない一方、スマホ向けなどでは底打ちの動きもみられる。

6月の焼酎生産は、4か月ぶりに前年を下回り、出荷量は2か月ぶりに前年を下回った。

6月のかつお節生産は、2か月ぶりに前年を下回った。

7月の生コン生産（出荷量）は、公共工事向けがほぼ前年並み、民間工事向けは10か月連続で前年を下回り、全体では6か月連続で前年を下回った。

7月の紙パルプ生産は、3か月ぶりに前年を下回った。

木材関係は、スギの製品相場が前年を下回った。

【畜産関連】... 弱含み

7月の子牛の出荷頭数、価格ともに前年を下回った。7月の肉用牛（和牛）の枝肉価格（東京食肉市場）は去勢A5が6.5%減で5か月連続で前年を下回り、去勢A4が7.7%減で5か月連続で前年を下回った。6月の枝肉生産量は前年をやや下回った。

7月の豚肉相場（東京食肉市場・上）は22.4%増と4か月連続で前年を上回った。6月の枝肉生産量は前年を下回った。

7月のブロイラー相場（東京地区）は、もも肉は13.1%減と11か月連続で前年を下回り、むね肉は10.0%減と9か月連続で前年を下回った。7月の処理羽数は前年を上回った。

7月の鶏卵相場（JA全農・東京M）は37.5%減と9か月連続で前年を下回った。6月の配合飼料価格は12か月連続で前年を下回った。

【消費関連】... やや持ち直し

6月の百貨店・スーパー販売額は、衣料品、飲食料品が前年を上回り、全体では3か月ぶりに前年を上回った。

6月の専門量販店販売額は、家電大型専門店、ドラッグストアは前年を上回り、コンビニエンスストアは前年をやや上回った。

6月の乗用車新車登録台数は、2か月ぶりに前年を下回った。車種別にみると、普通車は7.5%減、小型車が20.7%減となった。

7月の軽自動車届出台数は2か月連続で前年を上回った。

【観光関連】... 横ばい

7月の主要ホテル・旅館宿泊客数（鹿児島・霧島・指宿地区）は、3か月ぶりに前年を上回った。中国、台湾、韓国などからの入り込みや団体客が増加した。

鹿児島地区は、中国、台湾などからの入り込みや個人客が増加し、2か月連続で前年を上回った。

霧島地区は、九州などからの入り込みや個人客が減少し、3か月連続で前年を下回った。

指宿地区は、九州、関東などからの入り込みや個人客、団体客ともに減少し、3か月連続で前年を下回った。

種子島・屋久島地区は3か月連続で前年を下回り、奄美地区は5か月連続で前年を下回った。

7月の主要観光施設入場者数は、ほとんどの調査対象施設で前年を上回った。

【投資関連】... やや持ち直し

7月の公共工事は、件数、請負金額ともに前年を上回った。

6月の民間建築工事着工は、棟数、床面積は前年を下回ったものの、工事費予定額は前年を上回った。

6月の新設住宅着工戸数は、持家が前年を下回ったものの、貸家、分譲が前年を上回り、全体では3か月連続で前年を上回った。新設住宅着工戸数の合計の3か月移動平均は前年を上回り、3.1%増となった。

5月の主要建設資材卸売業者の売り上げは、ほぼ前年並みだった。

【貿易関連】... 輸出額、輸入額ともに前年を上回った

6月の輸出額は、パルプ及び古紙、ゴムタイヤ及びチューブ、食料品及び動物、木材が前年を上回り、全体では24.4%増と9か月連続で前年を上回った。輸入額は、穀物及び同調製品が前年を下回ったものの、原油及び粗油が前年を上回り、全体で8.7%増と2か月ぶりに前年を上回った。

【雇用情勢】... やや弱含み

6月の有効求人倍率は前月を0.02ポイント下回る1.15倍となった。県内求人数を業種別にみると、製造業、建設業、卸小売、医療・福祉は前年を下回った。

【金融情勢】 ... 貸出金残高は前年を上回った

4月の県内金融機関の貸出金残高は前年を0.7%上回った。

【企業倒産】 ... 倒産件数は前年を下回った

7月の企業倒産（負債額1,000万円以上）は、件数が9件で前年同月（10件）を6か月連続で下回った。また、負債総額は19億98百万円で前年同月（15億73百万円）を上回った。

以上

【本件に関するお問い合わせ】 (株)九州経済研究所 (TEL 099-225-7491)